

# 惠風会だより

第 16 号

2015  
(平成27年)

1 . 1

社会福祉法人 恵風会 〒371-0017 前橋市日吉町2丁目20番地14 TEL(027)231-3430 FAX(027)231-3420

ら愛される福祉を目指して頑張つていきたいものだと感じながら、「恵風会だより」を届けます。この一年を通して思い出される事象を表そうとすれば数多くのことが脳を去来するが、一つに集約すれば親しい人との交わりに帰すると思う。特に私の人生航路のなかで恵風会の理事長（一九八五年）となつた当初の約二十年間は政界の中心（一九八三年社会党書記長）にあってその一翼を担つていた時代のすさま

三頭卷

# 先人に学び先人を偲ぶ

田初  
長壽圖

## 誠会における所

高倉健 原文太の名前を忘れることができませんでした。私も皆さんから愛される福祉を目指して頑張っていきたいものだよ」と感じながら、「恵風会だよ」を届けます。

新しい年を迎えた皆さんとともに高齢者福祉の前進をどうはかるべきか、思いをめぐらして力を尽くしたいと念願しております。それにしても昨一年の自然災害をはじめ相次ぐ大災害の厳しさに耐えて立派な人生を全うされた先達の業績を出来るだけ記録に残したいと思い筆を執りました。

じい業務の連続であつたと記憶する。しかし、その時代にあつても親しい人との交わりを最大限欠かすことなかつたと顧みて一種の誇りに感じている。

この「惠風会だより」においても、今までの記録の中でその一端を報じてきながら、どうしても舌足らずの感があり、関係する方々に迷惑をかけているが、今日以降においてもその都度書くことを惜しまない気持ちでいることをお許し願いた

ら賛辞が寄せられているから人間像を思い返す必要はないが、「オタカさん」を複雑な政治の表舞台に送り出す役割を担っていた私が見ると成功したといえたるものがある。「私は政黨人としては適任ではない」といつて固辞した彼女を嘗めの窮状を脱出する唯一の道だ、といつて説得し切つたことに今でも責任を感じている。しかし、土井さんはしぶしぶと言ひながら立派にその役割を果たしてくれたことに感謝を捧げたい。

一九九六年に政界の第一線から退いて、しばらく交際が途絶えていたが「前議員会」で顔を合わせ、政治家として二期先輩格の田村さんが会長、私が副会長となつて親睦を深め二〇一〇年の改選で両者とも役職を退くまで二十年近く会合で語り合い、身体の都合で会長不在の時は会の進行役を務めた間柄であつた。田村さんの性格は、戦後まもなく政治の道に入られた人の共通点を備えた、時に豪快、時に繊細の両面を見せ人間

「だめなものはだめ」と素朴に言い切ることが出来た数々の名文句を示した土井たか子のような政治家、人物は当分現れないと思う。何事を行うにもその奥底には平和と正義のために貫き通した一生に心から敬意を表しておきたい。

○田村 元（享年九十歳）

元衆議院議長、各大臣）

同年齢の知友を得た個性豊かな政治家であつた。数多くの大臣、議長を経験されたが、それ以上に親しい交友が続いたのはお互いに

○近藤英一郎（享年百一歳）  
「前議員会」という国会  
OBの親睦の集いを記述す  
れば、それと同列の県議会  
の親睦会「三山会」での交  
友が長く続いたことを忘れ  
ることはできないし、会長  
であつた近藤英一郎さんと  
副会長であつた私との交友  
についても記述しておきた  
いと思う。

て県政界の一翼を担うことになったとき、近藤さんは既に数回の当選を果たして副議長の要職にあった。その上自民社会両派の対立が激しい時代風潮のなかにあつたので腹を打ちあつた話し合いは勿論、議場での論争も途中で打ち切られる有様であり、議長席におつた近藤さんの議事運びには野党から厳しい意見が連発され、近藤副議長は議事打ち切りの措置に出たことに対し野党の代表格の私がそれに抗議して議長席の書類を払い落とす拳に出た。これに對して自民は私を懲罰する動議を出して対抗した。この動議は、最小限度で終末を遂げたが、その間両派の間にあつて打開の労を担つた近藤副議長の功績は大きかつたことへの記憶がその後の交友となつて身を結んでいったのであつた。政治は生きものであると感じた思い出が残つてさわやかな感じがする。

その後、幾多の変遷を経てO.B会の正副会長となり、近藤さんの温厚な人柄にひかれて三山会の運営に参画し、会の万般についての相談にあづかつた、中小企業会館に呼び出され県政全般についての話に時の移るのを忘れることがしばし

ばであつた。百歳を越える天寿を全うされた近藤英一郎さんの永遠の眠りを祈念してやまない。

○小野田寛郎（享年九十一歳）  
私は頻繁な交わりはなかつたが、同年齢（大正十一年・一九二二年生まれ）で同じ軍隊生活を送つた人物で世のなかで注目をあびた小野田寛郎との出会いについて短く記したい。

小野田さんが戦後フリツピン（ルバング島）に潜伏して戦闘状態を続けたことは誰の是非論には言及しないが二人の出会いについてはかなりドラマティックであったといえる。その時代国会の仲間で親睦を深める一助として同年齢の有志で作つた会が数多くあつて、私の場合大正十一年の戊年生まれであつたため「ワンワン会」を作つて私がしばらく会長を務めていた。その頃同じ大正十一年生まれの民間有志で組織された「のらくろ会」（連続マンガ本でベストセラーになつていたものの表題から命名された）と国会ワンワン会と合同新年会が企画され、そこに時の人となつていた小野田寛郎さんも招待されて出席していた。

○年衆議院当選組二十六名のメンバーは先輩に比

本人二世三世が多数在住しているから最近の祖国の現状を知らせて喜んでもらおうと思っている。

田辺　日本人会がしつかりした組織を持つているから、日本の状況は私達以上に熟知している。それよりも在ブラジルの人達の風土に一日も早く溶け込んで一

体化する方が良い、できればブラジルに定住することも考えたらどうだ。

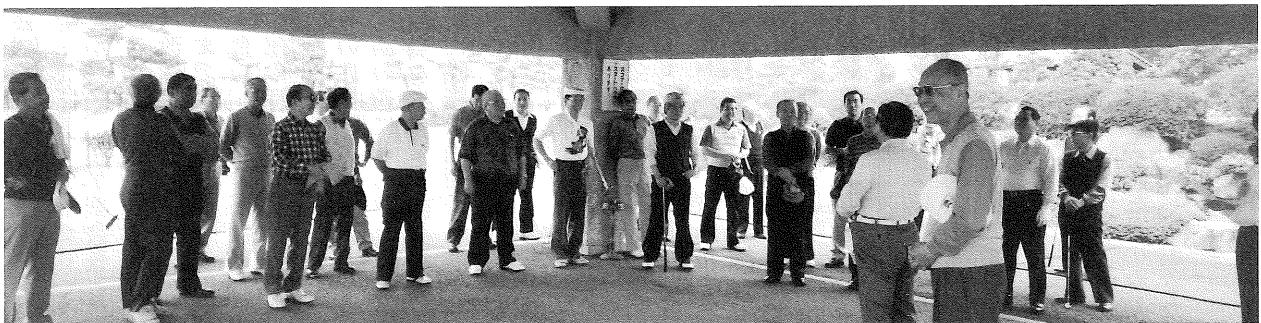
小野田　自由と平和を求めている私には適當かも知れない。

その後、小野田さんはブラジルに移住することを定めたようだつた。数奇な人生をたどつた小野田寛郎さんは最後としては、安らかに最適の地であつたかも知れない。

○私の活動（戦後の七十年）の大半は政治活動の場での交わりで、多彩な人物との交際が展開されたが数え切れない。そのなかでも個人的交わりを除いて記録すべき二つの組織があつた。

＝「一九五五年当選組の県会十二名による「社会クラブ」幅広く奥深い活動は、今日と比較しても劣らないものがあつたと思う。」

＝次いで安保会（一九六〇年衆議院当選組二十六名）のメンバーは先輩に比



大山トメさんが七月十日に百歳を迎えました。前橋市からお祝いの表敬訪問を受け、賞状と記念品をいたしました。大山トメさんは七十九歳。大山トメと書かれた大きなケーキを用意し、口ウソクの火を消していました。大山トメさんも満面の笑みを浮かべ、あいさつをしてくださいました。ケーキは利用者全員にお裾分けし、「皆で元気に長生きしたいね」と美味しそうに召し上がつていました。



惠風園

大山トメさんが七月十日に百歳を迎えました。前橋市からお祝いの表敬訪問を受け、賞状と記念品をいたしました。大山トメさんは七十九歳。大山トメと書かれた大きなケーキを用意し、口ウソクの火を消していました。大山トメさんも満面の笑みを浮かべ、あいさつをしてくださいました。ケーキは利用者全員にお裾分けし、「皆で元気に長生きしたいね」と美味しそうに召し上がりたいと思います。

皆様お元気で新年をお迎えのことと存じあげます。

大山トメさんが七月十日に百歳を迎えました。前橋市からお祝いの表敬訪問を受け、賞状と記念品をいたしました。大山トメさんは七十九歳。大山トメと書かれた大きなケーキを用意し、口ウソクの火を消していました。大山トメさんも満面の笑みを浮かべ、あいさつをしてくださいました。ケーキは利用者全員にお裾分けし、「皆で元気に長生きしたいね」と美味しそうに召し上がりたいと思います。

大山トメさんは七十九歳。大山トメと書かれた大きなケーキを用意し、口ウソクの火を消していました。大山トメさんも満面の笑みを浮かべ、あいさつをしてくださいました。ケーキは利用者全員にお裾分けし、「皆で元気に長生きしたいね」と美味しそうに召し上がりたいと思います。

続きまして、一月六日に毎年ボランティアの方に行つていただいている「初釜」が行われましたのでご紹介いたします。

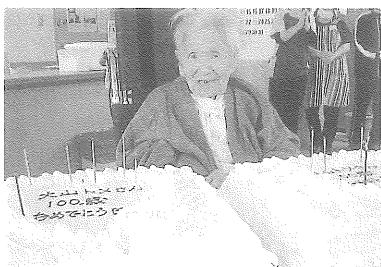
茶道の先生にお菓子や抹茶をいただきながら、皆さん「作法が…」「やつたことないから…」など気にしていましたが、先生から作法など気にせず楽しんでくださいとお話があり、皆様笑顔でおいしく頂戴いたしました。

城東小の子供さんたちが「ふれあいの時間」で来園しました。皆さんは笑顔で気持ちよさそうに肩をもんでもらっている利用者さんの顔がとても印象的でした。城東小学校の生徒さんまた来てくださいね。

うまやばしちんどんクラブの方々がイベントに引張りだこの中、慰問に来てくださいました。色鮮やかな衣装でとても綺麗でした。懐かしい曲を十曲くらい演奏してくれました。みんな知っている曲でしたので口ずさみ握手を交わしながら楽しい一時を過ごされました。うまやばしちんどんバーバー、お寿司など笑顔で召しあがつておりました。また、出かけたいですね。

(山室 記)

## 祝百歳



前橋老人ホーム

## 事業活動 報告

### 秋の味覚



### 買い物ツアー

今年もホームの庭の柿の木にたくさんの実が付きました。渋柿のため、利用者さんに皮を剥いてもらい干し柿にしました。利用者さんは包丁使いは慣れたもので、次から次へと皮を剥いてしまいます。職員と利用者さんとで紐に結び、ペランダの物干し場に干します。数日後、干し加減も良くなり、利用者さんに試食していただきました。いい甘さになり、「美味しい」「懐かしい」と言い喜んでいました。来年も柿がたくさんできることを皆で祈ります。

(岡田 記)

### 初釜



### 城東小児童来園



### ちんどんクラブの慰問



**前橋市恵風園  
デイサービスセンター**

(金子 記)

楽しく過ごしていただけるよう努力いたします。よろしくお願ひいたします。

アートと題しまして利用者様のを買つたり、またワインドーショッピングをされたり樂しまれていました。買いたい物を一通り終え、皆さん一番楽しみにしていた昼食では、自分が食べたいものを注文し、ラーメン、ハンバーガー、お寿司など笑顔で召しあがつておりました。また、出かけたいですね。

### 餅つき大会



特定事業所です。中重度者や支援困難ケースへの対応、専門性、質の高いケアマネジメント、地域全体のケアマネジメントの向上に資することを目的としています。

毎朝のミーティングでは、ケアマネの行動確認と報告。利用者さんに関する情報やサービス提供に当たつての留意事項に係る伝達などを目的とした会議は週一回行っています。月一回の事例検討会では、ケアマネの仕事をしていると、時々判断に迷うことや支援に行き詰まることがありますが、問題に行き詰まつたケアマネが今後どのように相談も受けておりますので、恵風園にお電話ください。個人情報の取り扱いには十分に注意しております。

(小川記)



## 誕生会メニューの紹介



栄養・調理課

目先が変わるだけで食も進みます。  
(中島記)  
誕生会のメニュー

・桶寿司

みます。  
(中島記)  
誕生会のメニュー

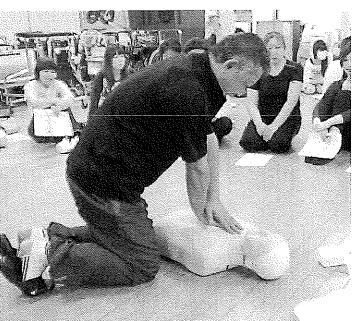
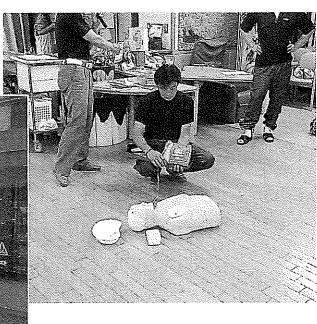
・澄まし汁  
・チキンナゲット  
・茶碗蒸し  
・お祝いケーキ

## AEDを設置しています

新年明けましておめでとうございます。新年号といふことで門松の写真をご案内しようと写真を撮り始めたところ、AEDのステッカーが目に留まりましたので紹介させていただきま

す。恵風会では、五年前にAED(自動体外式除細動器)を設置いたしました。使用方法の習得には、年に一回、前橋中央消防署の方を講師としてお招きし普通救命講習を職員全員が受講しております。設置してから数回使用しておりますが、AEDを使用することで救急車が到着し病院に搬送するまで命をつなぐことができるのだと改めて実感

いたしました。私どもの施設の周りでは、総合福祉会館や学校が近くにありますので、昼間はあってにできますが、夜間や休日で学校などに入れないときには、「恵風会」の玄関にも設置してありますので思い出してください。  
(田沼記)



普段、粥食を召し上がる方が多い方、お寿司を召し上がりました。ご家族にも来園していただきいつもと違った雰囲気や好物の食事、

写真は恵風園の誕生会のお祝い膳です。

「愛の募金」  
寄贈の紹介

公益財団法人上毛新聞厚生福祉事業団「愛の募金」より配分をいただきました

のでご報告並びに紙面をお借りしお礼申しあげます。

前橋老人ホームでは、毎日の食事を食堂で提供して

おりますが、標準サイズのテーブルしかないので、体格の個人差によって最適な

良い姿勢で召し上がつていただくことが難しくなっています。今回「愛の募金」

の配分を受けられることができました。ご利用者様も食事の際、最適な良い姿勢を保てることで食事が更においしく楽しい時間になつております。本当にありがとうございました。

（田辺記）



恵風会だより 第16号

発行日 平成27年1月1日

社会福祉法人 恵風会

発行人 田 辺 誠

電話 027(231)3430

FAX 371-0017

前橋市日吉町2丁目20番地14